



西宮市大谷記念美術館

西宮市大谷記念美術館(中浜町)で「イタリア・ポロニーヤ国際絵本原画展」が開かれている。78年から始まり、89、90年は建て替えて、95年は阪神大震災で計3回開けなかったため、今年が25回目の記念展。毎年3万を超える人が訪れ、年間入館者の半分近くを占める人気の展覧会だ。

同館は、昭和電極社長を務めた故・大谷竹次郎さん(1895-1971年)の私邸だった。

大谷一族は、兄の米太郎さんがホテルニューオータニを興したことも知られる名家。美術コレクターでもあった大谷さんは71年、美術館を造ることを条件に、宅地と梅原龍三郎や横山大



写真・文 山田哲也

■■■9

大谷さんは「寄付王」とも呼ばれた。私が通った香櫨園小学校にも図書館やプール、芝生のグラウンドなどを寄付してくれた。つえをつき、細い目をいっそう細くして、竣工式に出席した姿が今も記憶に残っている。

同展は9月25日まで。水曜休館。入館は午前10時〜午後4時半。一般800円。高大生600円。小中生400円。阪神香櫨園駅から南西へ徒歩6分。問い合わせは同館(0798-330164)。

「寄付王」名画ごと私邸を寄贈



館内に一步入ると、びょうぶ絵のような日本庭園が広がる。毎日2人が庭の手入れをしている